

菰野町口座振替Web受付サービス導入業務委託及び利用契約
プロポーザル審査要領

1 審査方法

- (1) 受託候補者選定のための審査を厳正かつ公正に行うため、菰野町口座振替Web受付サービス導入業務及び利用契約受託候補者選定に係る審査委員会（以下「審査委員会」という。）を設置し、企画提案書の審査を実施して受託候補者を選定する。
- (2) 審査は、事業者から提出された「菰野町口座振替Web受付サービス導入業務委託及び利用契約に関する提案書」（以下「提案書」という。）を基に行う。
- (3) 各委員が、2に定める評価基準に基づき提出された提案書について審査し、最も優れた提案を行った者と次点の者を決定する。

2 評価基準

審査項目	審査の視点		配点
利用者の 利便性	システム概要	システムの全体像、特徴	50
	画面展開	トップ画面、申し込み開始から受付完了までの画面展開、表示の工夫等	
	入力作業の簡素化	申し込み開始から完了までのフロー図による説明表示、入力作業の負担軽減策、口座情報入力時の簡素化、画面遷移の仕組み	
	誤入力を防ぐ仕組み	文字の大きさ、入力文字数、入力規制、アラート表示、プルダウンリスト等、メールアドレスの誤入力における確認等	
	分かりやすい仕組み	利用者からの問い合わせを減らす仕組み、想定される質問に対する対策、申込受付完了を確認する方法、未完了にさせない仕組み、未完了時のアラート表示、未完了者への案内等	
菰野町の 利便性	入力フォームのカスタマイズ	項目数、文字数、フォント、入力方法、レイアウト、問い合わせフォームや備考欄などを設けた場合の活用法など、入力フォームの仕様	50
	入力規制、エラーの設定	入力規制、入力エラーの設定可否	
	口座振替受付結果の配信頻	口座振替受付結果の配信頻度、仕組み、データの保存期間、再配信の可否	

	度		
	口座振替受付結果の確認方法	担当課による口座振替受付結果の確認方法、提供データの仕様（ファイル形式、口座情報等の内容）	
	利用者満足度等の測定方法	Web上での測定に、実務上効率的かつ有効な手法であるか	
保守	システムの安全性	システムの管理を行う機器（サーバ等）の安全性（データセンターに設置、二重化等の冗長化の有無）	30
	サポート体制	利用者・担当課からの問い合わせに対応する体制（連絡先、受付時間等）	
	サービス開始後の変更に対する柔軟性	法改正、金融機関の変更（増減）、申込受付サイト内のレイアウト（文章や項目の追加・削除）などの修正、口座振替受付結果のデータレイアウト変更等に係る対応の可否、協議方法、処理日数など	
経費	見積額	見積額が上限金額の範囲内であり、見積額に対する提案内容と整合性、妥当性があるか。	20
	維持管理費用	維持管理費用に対する提案内容と整合性、妥当性があるか。	
実績	受託実績	本業務の遂行において十分な、同様の事業の実績を有しているか。	20
体制	人員体制	業務を遂行するための組織体制を有しているか。 業務責任者が本業務と同様の事業について十分な知識と能力を有しているか。 業務に必要なスタッフやサポート体制が構築できるか。 緊急時の連絡や迅速な対応が可能な体制か。	20
	管理体制	個人情報の取扱いをはじめとした情報セキュリティについて適切な対策が講じられているか。	
その他	アピールポイント等	アピールポイント等	10
合 計			200

3 受託候補者特定方法

受託候補者特定方法は、各委員の採点結果の合計点を評価する方式（得点方式）とし、得点が最も高い者を、受託候補者とする。

4 失格事項

本提案者又は提出された提案書が、以下のいずれかに該当する場合は、その提案者を失格とする。

- (1) 提案書の作成形式及び記載上の留意事項に示された要件に適合しないもの。
- (2) 選定結果に影響を与えるような不誠実な行為を行ったもの。

5 審査結果の通知

審査結果については、提案者それぞれに電子メールで通知する。

6 その他の留意事項

- (1) 提出期限後における参加申込書類、提案書、見積書及び（様式）維持管理費用の差替え、訂正及び再提出は認めないものとする。なお、本町から参加申込書類及び提案書等の提出後に、必要に応じて説明又は追加資料の提出を求める場合はこの限りではない。
- (2) 本手続きにおいて提出した書類に虚偽の記載をした場合には、提出された参加申込書類、提案書、見積書及び（様式）維持管理費用を無効にすると場合がある。
- (3) 提案者が 1 者であっても審査を実施し、審査委員会が基準を満たしていると判断した場合は、受託候補者を選定する。